

ものづくり補助金等の申請を前提とした 計画策定を支援します

経営指導員、
専門家が
支援します！



3~5回の
無料支援

導入設備やシステム等を意図し、加点ポイントも踏まえた計画立案を支援します！

略称・ものづくり補助金

生産性向上となる革新的サービス・試
作品開発・生産プロセスの改善のため
の設備投資等の費用の一部を補助

詳細



下限額 補助上限額
100万円 ~ 1,000万円
補助率 1/2 ~ 3/4

応募期間
(2ヶ月半程)

審査期間
(1ヶ月半程)

交付申請
(約1ヶ月内)

補助事業実施の期間
(最大10か月)

公募締切(年度内分)

採択発表

事業期間(おおよそ)

2020年11月26日(木)

同年12月末

2021年1月~10月

2021年2月中旬予定

同年3月末予定

2021年4月~翌年1月

設備投資する
事業期間を意識
して締切2ヶ月半
前には準備を!



※2021年4月以降も公募が予定されておりますので先に経営革新計画などでのご準備をお勧めします。

小規模事業者持続化補助金

販路開拓に係る広告チラシやホームページ作成・
リニューアル・看板設置、店舗改装や展示会への
出展、新商品の開発費等の費用の一部を補助

詳細



補助上限額
50万円
補助率 2/3

次回締切2021年2月5日(金)

※詳細は 経営支援担当 中村、佐々木まで TEL049-274-1110 経営支援を活用した企業の声は裏面へ→

相談・支援 申込書

※申込受付後、担当者から連絡します。1月末
まで先着10企業程の支援を予定しています。

※担当者より受付の連絡を入れるなど本申込書にご記入いただいた個人情報は、本相談以外の目的には使用いたしません。

	申込年月日	令和 2 年 月 日
フリガナ 事業所名	連絡先(事業所電話) 緊急連絡先(携帯電話)	
担当者	(代表者との関係) →	
導入予定の 機械等	(公募要領に照会し、内容等が 補助事業に沿うかどうか事前に 経営指導員が確認します。)	

ご記入のうえ、FAX等
でお申込み願います。

049-258-2815 三芳町商工会事務局まで

経営支援の活用事例を紹介します

三芳町商工会が
支援しています！



ものづくり補助金や持続化補助金の計画策定を通じ持続的な経営を支援しています！

有限会社 神田橋工業

【代表者】 神田橋 博 【従業員数】 16名(他役員2名)
【業種】 配管工事業 【所在地】 三芳町竹間沢625-2

ものづくり
補助金採択
活用中！

事業名 / 工場新設に伴う配管プレハブ加工の生産プロセス最適化・高速化

【計画概要】

現場で使用する配管プレハブ加工製造の課題に対して、新設工場にて新既両設備の同期を図り、関連工程の加工速度、工程速度を上げ、多種多様な配管プレハブ加工となる能力増強と短納期対応体制を確立し、図面・高精度・コスト要求への対応を実現する。

【取組写真】



昨年建設の新工場



補助事業で導入する機械

【事業内容】 ※ものづくり補助金で行う事業

- ➡ 「配管プレハブ工程」の合理化に向けた設備導入
- ➡ 多様な加工と「施工時間の短縮」に向けた設備導入
- ➡ 「提案可能なHPと会社案内」の製作による営業投資

【補助事業による効果】

- ➡ 依頼の受注制限を解除できる生産工程の合理化
- ➡ 施行時間の短縮による工事・営業余力の獲得
- ➡ 余力による営業体制構築と人材募集ツール獲得

【活用企業(代表取締役)の声】

事業計画作成の際には、計画骨子の作成とマーケティング、数値根拠と加算項目へのアプローチ、申請の際には電子申請の仕方、商工会経営指導員と一緒に考え行動することで補助事業に挑戦ができています。

【支援者(担当経営指導員)の声】

申請時に工場投資は終わられており「新既両設備の同期による」という骨子を話し合い計画に落とし込む支援、コロナ特別枠での販促費活用などの提案ができました。

株式会社 組楽工房

【代表者】 村田 賢二 【従業員数】 4名(他役員4名)
【業種】 家具製造業 【所在地】 三芳町竹間沢183-2

持続化補助金
2年連続採択
活用中！

事業名 / 個人向けオーダーメイド家具のショールーム開設による顧客開拓

【計画概要】

個人顧客向け家具のショールームを設置・開設、保有技術等で展示商品等を開発し、顧客毎に利用シーンがイメージできる「ライフスタイルに合う機能性を兼ね備えたオリジナルインテリアの提案」を行う。親子連れ顧客に向け販促商品の開発を行い、新たな市場の受注開拓を行う。

【取組写真】



ログマーク・工場外観



設置工事中のショールーム

【事業内容】 ※持続化補助金で行う事業

- ➡ 個人向けオーダー家具の「ショールーム」の設置工事
- ➡ ショールームの「展示・販促用家具の開発」
- ➡ 「顧客発信型SNSの活用」による広報の開始

【補助事業による効果】

- ➡ リビングダイニング等に特化したBtoC需要の開拓
- ➡ ライフスタイルに合わせた機能性家具の提案力獲得
- ➡ 顧客毎のスペック要求に対応した家具製造の開始

【活用企業(社内担当者)の声】

昨年はBtoB需要開拓(機械導入)で活用し、その時点から今年のBtoC開拓の事業を想定したターゲットマーケティングと計画づくりを経営指導員と考えることができました。3次締切で挑戦した「もの補助」も9/25付で採択されました。

【支援者(担当経営指導員)の声】

巡回でヒアリングをした際に2ヶ年活用を意図した計画が構築・提案でき、様式の企業概要から計画書まで順調に作成、今後の経営思案のきっかけになれたと感じます。

ものづくり補助金に係る計画策定支援の流れ

— 概ね3~5回の支援で策定しています —
— 指導員・専門家がヒアリングし進めます —

1 ざっくばらんに

創作型ディスカッション
業界のマーケティング
事業構想の整理

2

企業概要確認
経営理念の創り方
事業構想の整理

3

経営方針、目標、雇用計画
設備投資計画、事業スケ
ジュール具現化等

4 ※ 必要に応じ

事業計画の具体的内容
に係る取組の具体化

5 ※ 必要に応じ

事業計画の磨き上げ、
実効性を高める支援

申請

【お問い合わせ】 ※各種補助金や施策に関する情報提供や相談対応は、担当までお問い合わせください。

事業担当 / 三芳町商工会 経営支援担当 中村、佐々木 TEL / 049-274-1110